

令和5年度
事業実績報告書

社会福祉法人 嘉手納町社会福祉協議会

目次

I. 法人運営部門

1. 会務の運営並びに連絡調整……………2
 - (1) 理事会
 - (2) 評議員会
 - (3) 法人監事監査
 - (4) 町補助金交付団体監査
2. 役職員研修……………3
 - (1) 人材育成事業
3. 会員制度の強化と自主財源の確保……………3
 - (1) 社協会費実績
 - (2) 寄付金実績
4. 総合福祉センターの運営管理……………4
5. 相談援助実習生の受入れ……………4

II. 地域福祉活動推進部門

1. 福祉でまちづくり機能
 - (1) 各種社会福祉関係諸団体支援事業……………4
 - (2) 福祉団体合同新年会「初春の集い」
 - (3) 福祉団体連絡会議
 - (4) 生きがいデイサービス交流会
 - (5) 心配ごと相談所の運営……………5
 - (6) 広報啓発活動
 - (7) 赤い羽根共同募金運動
 - (8) 歳末たすけあい募金運動……………6
 - (9) 福祉バスの運行
 - (10) コミュニティソーシャルワーク(CSW)事業
 - ① 個別支援
 - ② 地域支援(小地域福祉活動)
 - ③ かでな安心キット事業(緊急医療情報キット)
 - ④ 地域見守り協力活動
 - ⑤ 朝ごはん応援隊
 - ⑥ あさかふえ
 - ⑦ 屋良っ子番所
 - ⑧ みんなでゆるクッキング会
 - ⑨ その他
 - (11) 障害者地域生活支援事業(町受託事業)……………9
 - ① 理解促進研修・啓発事業

② 自発的活動支援事業	
③ 成年後見制度法人後見支援事業	
④ スポーツ・レクリエーション教室開催等（社会参加支援）	
⑤ 文化芸術活動振興（社会参加支援）	
⑥ 声の広報等発行事業	
⑦ 三町村登録手話通訳者等現任研修	
(12) 生活支援体制整備事業（町受託事業）	12
① 生活支援体制整備研究会の開催	
② ちょこっとお助けゆいまーる事業（有償の支え合い活動）への取り組み	
③ つどい・交流の場×移動販売	
④ 研究会しんぶんの発行	
⑤ ちょいまーる通信の発行	
(13) 食料支援事業	12
2. 福祉活動推進事業	
(1) 児童・青少年福祉事業	13
① 比謝川鯉のぼりフェスタ	
② 制服リサイクル事業	
(2) 老人福祉事業	13
① ふれあい訪問事業	
② 嘉手納町社会福祉協議会いきいきサロン（社協サロン）	
(3) 母子・父子福祉事業	13
① 嘉手納町母子寡婦福祉会・NPO運営支援	
3. 社会福祉施設（福祉サービス事業者）支援協働機能	
(1) 嘉手納町地域活動支援センターていんがーらの運営（受託事業）	14
4. ボランティアセンター（ボランティア活動支援）	
(1) 福祉教育の推進	14
① 福祉教育協力校助成事業	
② 福祉教育推進助成事業	
(2) 学校・一般団体・企業への体験学習・研修への支援	15
(3) ボランティア支援事業	
① 声のお便りサービス（地域生活支援事業参照）	
② ボランティア広報誌	
③ ボランティア保険への加入促進	
④ 中高生ボランティア事業	
⑤ ふれあい訪問ボランティア研修	
(4) ボランティア団体助成事業	16
(5) ボランティア活動拠点整備	
III. 福祉サービス利用支援部門	
1. 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）	16
2. 生活福祉資金貸付事業	16

IV. 在宅福祉サービス部門

1. 高齢者等食の自立支援事業（配食サービス・町受託事業） 17
2. 地域介護予防活動支援事業（ミニデイサービス・町受託事業）
3. 介護用品貸与事業 18
4. 放課後等デイサービス事業所の運営（わくわくクラブあすなろ）
5. 児童発達支援事業所の運営（わくわくクラブあすなろ）

令和5年度 事業実績報告書

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、感染対策に実施について、個人や事業者の判断による行動となりました。本会の活動も新型コロナの対策は取りつつも通常の活動が再開されました。

法人運営部門では、理事の改選があり新たな任期がスタートしました。社協の財源となる会費と寄付では前年度より増額し、自治会や町民、企業の協力に感謝するところです。令和5年7月から令和6年3月まで総合福祉センターの大規模改修工事があり、本会はネーブルカテナハ事務所を一時移転し業務を行いました。リニューアルされた総合福祉センター内も明るいイメージと設備等も一新されたことから、町民が利用しやすく、また、福祉の拠点としての総合福祉センター活用がより推進できるよう取り組んでいきたいと思えます。

地域福祉活動推進部門では、新型コロナの影響で制限していた小地域福祉活動が再開され、コロナ以前の活動を取り戻すため、活動の意義や目的を再確認し、また、見守りやつながりを絶やさない活動が継続して取り組めるよう本会のコミュニティソーシャルワーカーも定例会や活動に参加し支援しました。

子ども達の支援事業として、下校する子どもたちの見守りや多世代が交流する機会をつくる場としての屋良っ子番所や、また、親子が参加し夕食を作り、参加者が一緒に食事をとりながら交流することを目的とした、みんなでゆるクッキング事業など、新たな取り組みを自治会や関係機関と連携し開催しました。

福祉サービス利用支援部門では、生活福祉資金特例貸付の償還が令和5年1月から始まり、令和5年度も償還免除や償還猶予相談、また、生活相談等にも関係機関やコミュニティソーシャルワーカーと連携し、安定した生活が送れるよう支援しました。

令和5年度は通常の社会活動が再開され、本会も町や自治会、ボランティア、関係機関と連携・協力し、情報共有しながら活動を進めてまいりました。今後も、一層地域や関係機関と連携を強化し、本会の理念である「一人ひとりのしあわせ広がる嘉手納町」の実現をめざし、必要な取り組みを行っていききたいと考えております。

以下、令和5年度事業の詳細を報告します。

I. 法人運営部門

1. 会務の運営並びに連絡調整

(1) 理事会【全4回】

回数 日時	出席	議案(報告)	会場
第1回 R5 6/6 14:00	理事 8 (欠1) 監事 2	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業実績報告について ・令和4年度資金収支決算について 監査報告 ・理事及び監事候補者について ・評議員候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について ・令和5年度定時評議員会の開催日時、場所及び議事に付すべき事項について 	嘉手納町 総合福祉センター 3階研修室
第2回 R5 6/22 10:00	理事 8 (欠2) 監事 2	<ul style="list-style-type: none"> ・任期満了に伴う会長及び副会長の選任について ・嘉手納町社会福祉協議会第三者委員の選任について ・わくわくクラブあすなろ運営規程の一部改正について ・(報告) 社協会長の業務執行状況について (R5/3/16~R5/6/12) 	嘉手納町 総合福祉センター 4階大集会室
第3回 R6 1/16 10:30	理事 9 (欠1) 監事 2	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度資金収支(第一次)補正予算(案)について ・生活支援体制整備事業の受託終了について ・わくわくクラブあすなろ「放課後等デイサービス及び児童発達支援」の閉所について ・令和5年度第2回評議員会の開催日時、場所及び議事に付すべき事項について ・(報告) 社協会長の業務執行状況について (R5/6/1~R5/12/31) 	ネーブルカデナ レクルーム (仮事務所)
第4回 R6 3/21 17:00	理事 6 (欠4) 監事 2	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度資金収支(第二次)補正予算(案)について ・令和6年度事業計画(案)について ・令和6年度資金収支予算(案)について ・評議員選任・解任委員会委員の補充選任について ・評議員候補者の補充選任について ・令和5年度第3回評議員会の開催日時、場所及び議事に付すべき事項について 	ネーブルカデナ レクルーム (仮事務所)

(2) 評議員会【全3回】

日時 回数	出席者 (出席/総数)	議案(報告)	会場
定時 評議員会 6/21 10:00	16/20	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業実績報告について ・令和4年度資金収支決算について 監査報告 ・理事及び監事の選任について 	嘉手納町 総合福祉センター 3階研修室
第2回 R6 1/23 14:00	14/18	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度資金収支補正予算(第一次)(案)について ・生活支援体制整備事業の受託終了について 	ネーブルカデナ レクルーム (仮事務所)
第3回 R6 3/28 10:30	14/19	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度資金収支補正予算(第二次)(案)について ・令和6年度事業計画(案)について ・令和6年度資金収支予算(案)について 	ネーブルカデナ レクルーム (仮事務所)

(3) 法人監事監査

日時	内容	会場
5/31 9:30	令和4年度決算監査	嘉手納町総合福祉センター4階中会議室

(4) 町補助金交付団体監査

日時	内容	会場
7/11 13:30	令和4年度決算監査	嘉手納町総合福祉センター4階中会議室

2. 役職員研修

役職員の資質向上を図る為、職員研修の実施、各種研修会への派遣、また中部地区社会福祉協議会連絡協議会の各部会や中部地区老人クラブ担当者研究会等へ職員を派遣し、職員の資質向上を図った。

(1) 人材育成事業

期日	テーマ	講師
5/20	全体研修 働きやすく働きがいがある職場づくりのために	幸喜穂乃氏 (合同会社 Happy Joy)
6/1～6/8	第1回個別面談	
11/28～12/7	第2回個別面談	
年4回	予防的面談(必要に応じた職員へ実施)	
年2回	コンサルティング(事務局長、両係長へ実施)	

3. 会員制度の強化と自主財源の確保

社協の自主財源確保のため、戸別会員・賛助会員・特別会員を募集し、町民の協力により次の実績を上げた。

(1) 社協会費実績

令和5年度実績 1,730,000円(前年比 39,500円)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
戸別会員	1,369,000円 (2,738件)	1,328,500円 (2,657件)	1,461,500円 (2,923件)	1,527,500円 (3,055件)
賛助会員	86,000円 (52件・86口)	72,000円 (46件・72口)	52,000円 (47件・52口)	69,000円 (50件・69口)
特別会員	275,000円 (32件・55口)	290,000円 (35件・58口)	285,000円 (34件・57口)	295,000円 (37件・59口)
計	1,730,000円	1,690,500円	1,891,500円	1,865,000円

・戸別会費内訳

	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
世帯数(件)	667	388	261	301	400	721	2,738
前年比(件)	△8	65	△31	△7	18	44	81
金額(円)	333,500	194,000	130,500	150,500	200,000	360,500	1,369,000
前年比(円)	△4,000	32,500	△15,500	△3,500	9,000	22,000	40,500

(2) 寄付金実績

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
件数	28	26	27	31	28
金額(円)	8,336,641	7,714,900	5,592,229	4,943,000	6,018,848

4. 総合福祉センターの運営管理

町内福祉団体・町各種検診・事業を中心に、町民の福祉向上と健康増進を推進するため、効果的・効率的な運営を実施した。

・総合福祉センターの利用状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
利用回数(回)	175	1,099	757	963	1,575
利用者数(名)	1,711	15,766	11,551	10,325	22,386

※令和5年度は福祉センター改修工事のため、4月～5月のみ一般貸出

5. 相談援助実習生の受入れ

地域社会が求める社会福祉士の人材育成へと貢献すべく、公的責任も帯びている社会福祉協議会として県内学校の180時間以上の実習受入を行う。(琉球大学は80時間)

実習生 (計4名)	琉球リハビリテーション学院	1名
	美作大学(岡山県)	1名
	琉球大学	2名

II. 地域福祉活動推進部門

住民参加や協働による福祉活動の支援など、地域福祉推進の為に体制強化と事業の推進を図った。

1. 福祉でまちづくり機能

(1) 各種社会福祉関係諸団体支援事業

福祉団体への助成や活動への支援を行い、団体の基盤強化と自主運営を支援した。

(共同募金の配分金より一部助成)

福祉団体名	助成額	備考
嘉手納町老人クラブ連合会	100,000円	
嘉手納町精神療養者家族会	200,000円	
嘉手納町民生委員児童委員協議会	300,000円	
合計	600,000円	

(2) 福祉団体合同新年会「初春の集い」

日時	参加者	内容	会場
R6/2/3	95名	各団体からの余興、お楽しみ抽選会など	嘉手納町中央公民館

(3) 福祉団体連絡会議

日時	内容	会場
12/18	・福祉団体合同新年会 第36回初春の集いについて ・新春町民の集いについて	ネーブルカテナ内 レクルーム

(4) 生きがいデイサービス交流会

日時	参加者	内容	会場
12/4	140名	90歳以上高齢者への記念品贈呈、 歌三線の合唱、群舞、 元ちゃん(前川守賢)歌謡ショー	嘉手納町中央公民館

(5) 心配ごと相談所の運営

無料弁護士相談を実施することで、町民の日常生活上の法律に関わる相談に対応し、適切な助言や援助を行い町民の福祉の向上を図った。

開設日：第2・4金曜日 午後2時～午後4時15分（完全予約制）

場 所：4月～6月総合福祉センター3階、7月～3月ネーブルカテナ内

相談員：弁護士4名

開設日：24日

相談件数：61件

相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数
生 計	12	職業・生業	2	住 宅	7
家 族	4	離 婚	5	医 療	1
人権・法律	7	財 産	25	年 金	1
苦 情	0	精神・衛生	0	心身障害者(児)・福祉	0
事 故	3	健康・衛生	0	その他	3
結 婚	1			合計	61

(6) 広報啓発活動

社協広報誌を年4回発行するとともに、町広報等への掲載を通して町民へ社協活動のPRを図った。またインターネットを活用し、新たな町民へのPR方法を構築した。

① 社協だよりの発行（4月・7月・10月・2月：年4回）

② 町広報紙の紙面活用

③ 嘉手納町社協 web サイトの運営【<https://www.kadena-shako.com/>】

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
訪問者数	4,052	7,063	7,967	6,164	7,998
ページビュー	12,047	14,077	15,922	13,146	35,060

④ Facebook ページの運営【<https://www.facebook.com/kadena.shakyo/>】

⑤ LINE 公式アカウントの運営

⑥ 2023 しあわせ広がるフォトカレンダー事業

町内の福祉活動や社協の取り組みを地域の方々へ知ってもらうためにカレンダーを作成。

・作成部数：700部

(7) 赤い羽根共同募金運動

社協の福祉事業の財源となる赤い羽根共同募金運動の募金活動を自治会、民生委員の協力のもと実施した。

期 間：令和5年10月1日～令和6年3月31日

募金内容：戸別募金、職域募金、法人募金、個人大口募金、学校募金

共同募金実績額

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
募金実績額	2,861,987円	2,724,291円	2,965,189円	3,107,867円	3,521,709円
達成率	80.5%	76.4%	83.2%	86.9%	97.0%

募金内訳（2,865件・2,861,987円）

募金別	法人募金	職域募金	戸別募金	個人募金	学校募金	その他	合計
件数 (前年度)	52 (44)	46 (45)	2,711 (2,649)	47 (49)	4 (4)	5 (20)	2,865 (2,811)
金額 (前年度)	750,000 (620,000)	366,500 (383,607)	1,355,500 (1,324,500)	268,814 (256,942)	102,513 (104,629)	18,660 (34,613)	2,861,987 (2,724,291)

(8) 歳末たすけあい募金運動

歳末において募金活動を実施し、一人暮らし高齢者への物品の支給を地域の協力のもと実施した。また、法外援護事業として、現行制度で対応が難しく困窮している住民に対して緊急的な支援などを実施した。

期 間：令和5年12月1日～令和5年12月31日

募金内容：戸別募金、職域募金

歳末たすけあい募金実績額

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
募金実績額	820,610円	890,432円	839,211円	884,757円	891,875円
達成率	91.2%	98.9%	83.9%	88.5%	99.1%

募金内訳 (2,790件・820,610円)

募金別	戸別募金	職域募金	個人募金	その他	合計
件数 (前年度)	2,752 (2,657)	36 (39)	1 (5)	1 (2)	2,790 (2,703)
金額 (前年度)	550,400 (531,400)	239,710 (253,578)	500 (65,454)	30,000 (40,000)	820,610 (890,432)

配分総額：654,795円

事業名	金額(円)	備考
歳末たすけあい物品支給	135,925	70件
法外援護事業	100,000	1世帯
図書カード配布事業	314,605	157人
食糧支援事業	104,265	
計	654,795	

(9) 福祉バスの運行

町内各種福祉団体等を中心に、福祉バスの運行を実施し活動支援を行った。

利用内訳 ※ () は前年度実績

利用団体	利用回数	人数
福祉団体	59 (51)	808 (734)
ボランティア団体	0 (0)	0 (0)
行政関係・行政委員会	14 (17)	748 (760)
議会関係	0 (0)	0 (0)
学校教育関係	21 (23)	727 (678)
町内各種団体	12 (10)	591 (186)
産業関係団体	3 (3)	54 (59)
その他公的団体	28 (26)	669 (615)
合計	137 (130)	3,597 (3,032)

(10) コミュニティソーシャルワーク(CSW)事業

嘉手納町地域福祉推進計画に位置付けられているコミュニティソーシャルワーク事業において、コミュニティソーシャルワーカーを担当圏域ごとに2名配置。個別支援の充実や小地域福祉活動事業の展開など、これまで行ってきた事業も継続しながら、子育て世代を主な対象とした新たな取り組みを企画実施した。

① 個別支援

地域や関係機関、他の事業担当者との連携を継続的に行い、個別支援にあたる。令和5年度は、食糧支援を通して子育て世帯と長期的に関わるケースが増えた。また、これまで同様に住居探しから生活保護制度へ繋ぐなど、生活基盤を整えるための支援を行った。

年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
相談件数 (実人数)	1,033件 (161名)	1,110件 (127名)	1,149件 (-)	1,282件 (-)	1,256件 (-)

ケース会議：12回（開催5回・参加7回）

② 地域支援（小地域福祉活動）

これまで行ってきたことを改めて継続、認知症に関する取り組みを一年を通して行うなど、本格的に活動が再開する中で、テーマや目的を確認しながら継続的な支援を実施した。

名称	支援開始月	内容
南区地域見守り隊 (活動者18名)	H25年12月	比謝川の里・玉城竜一氏をアドバイザーとして、年間を通して認知症に関する取り組みを実施した。認知症サポーター養成講座の受講、警察や比謝川の里、地域包括支援センターとの情報交換、室内での模擬訓練など、学びから実践までを行った。
東区見守り隊 (活動者20名)	H28年3月	定例会の開催数がR4年度は3回だったが、R5年度は6回行うことができた。熱中症の注意喚起等を目的に訪問するなど、活動が再始動する中でこれまで行ってきた活動を継続して丁寧に行うことができた1年となった。
西区ささえ愛たい (活動者4名)	R1年7月	ふれあい訪問対象者を中心に、気になる方の情報交換を行い、運営会議を継続して実施する。
中央区気になる会 (活動者7名)	R3年5月	気になる方の家族や、隣近所と繋がっているなど、同じ地域で共に生活してきた強みがあり、活動者が一人で抱え込まずにニーズ把握から専門職や専門機関へつなげるといった流れができています。

◇地域での話し合いの場

【西浜区つなげる会】（自治会長・民生委員との話し合い）

令和3年5月より継続して実施できていることに加えて、令和5年度より新しい民生委員の参加もあって情報交換が活発に行われるなど、より地域の状況把握が可能となってきている。

③ かでな安心キット事業（緊急医療情報キット）

他事業（食の自立支援事業等）担当と連携しての事業周知や関係機関からの紹介、家族からの設置希望に応じ、申請や新規設置につながった。

年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
申請	11	9	5	25	30
設置	5	9	10	17	48
中止	26	21	19	26	34
設置件数	243	263	276	284	291

※設置件数については、設置前に施設等入所や逝去される方もいるため、

必ずしも（今年度設置件数＝前年度設置件数＋今年度の設置者数－今年度中止者数）とはならない。

④ 地域見守り協力活動

12月に町上下水道課、3月に嘉手納郵便局から連絡があり対応を行う。いずれも認知面が気がかりといった内容であった。住民が安心して暮らせる地域づくりを目指して、より多くの事業者と地域見守り協力活動に関する協定の締結を行い、町内における見守り活動を推進していく。

令和5年度活動実績：2件

【締結状況（14事業所と協定締結）】

○協力活動締結先事業所一覧○

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 日本郵便株式会社沖縄郵便局 | 2. 琉球新報屋良販売店 |
| 3. 琉球新報嘉手納南販売店 | 4. 琉球新報水釜販売店 |
| 5. 沖縄タイムス嘉手納屋良販売店 | 6. 沖縄タイムス水釜第一販売店 |
| 7. 沖縄タイムス水釜第二販売店 | 8. 嘉手納町上下水道課 |
| 9. 株式会社比謝川タクシー | 10. 比謝川ガス株式会社 |
| 11. 沖縄ヤクルト株式会社読谷センター | 12. 生活協同組合コープおきなわ |
| 13. 社会福祉法人 幸仁会 比謝川の里 | 14. 有限会社 德里住建 |

⑤ 朝ごはん応援隊

不登校や登校渋りの子ども達を対象に、他者（同世代や家族以外の大人）との交流を図る居場所として、子ども支援コーディネーターと協働し事業を行う。

福祉センター改修工事のため、西区コミュニティセンターや嘉手納中学校の家庭科室を借用して調理等を行った。対象児童の減少により令和5年7月で取り組みを終了した。

実施日時	毎週火曜日 ※変更あり
実施回数	9回（令和5年7月末）
参加人数	5名（延べ15名）
実施に向けた会議 および月の振り返り	4回

⑥ あさかふえ

休日明けのちょっと憂鬱な月曜日の朝に子ども達や保護者、地域住民がホッとできたり、多世代が交流・ひとときを過ごす場として、令和4年4月にスタート。子どもたちや保護者に取り組みが浸透してきたことで、子どもたちの見守りや保護者とつながる機会となっている。町内飲食店とのコラボ企画として「あさかふえマルシェ」を実施し、嘉手納地区防犯協会より「いかのおすし」の文房具等を配布もあった。

実施日時	毎週月曜日 7:00～9:00
実施場所	北区コミュニティセンター駐車場
対象	嘉手納町民
実施回数	あさかふえ 34回（内、あさかふえマルシェ 5回）

⑦ 屋良っ子番所

子ども達の状況把握と多世代交流の機会づくり、自治会活動を知ってもらうことを目的に、令和5年7月よりスタート。子ども達の下校時の見守りを兼ねた、つどいの場を継続して行う。小学生を中心に毎回70名以上が立ち寄り、自治会や本会職員、主任児童委員と定期的に顔を合わせ交流する機会となった。

実施日時	毎月第2・第4金曜日 15:00～16:30 （屋良小学校休校日を除く）
実施場所	東区コミュニティセンター・屋良ふれあいパーク
対象	屋良小学校児童を中心とした子ども達
実施回数	14回

⑧ みんなでゆるくクッキング会

同世代の子ども達や保護者同士が、一緒に夕食を作って食べる過程を通して交流することでのつながりづくり、様々な大人と関わる場となること等を目的に実施。中央区自治会の理解・協力を得ながら、スクールソーシャルワーカーと共に取り組みを行った。

実施日時	毎月最終木曜日（変動あり）
実施場所	中央区コミュニティセンター
対象	社会的孤立の状態にあると思われる世帯や 養育環境が気がかりな世帯の親子
実施回数	6回

⑨ その他

・沖縄県消防指令センター口頭指導実地検証会に東区がんじゅう会とともに参加

(11) 障害者地域生活支援事業（町受託事業）

障がい者がその有する能力及び適正に応じて、自立した日常生活又は社会生活を送るために必要なサービスや情報を提供し、障がい者の自立と社会参加を支援した。

① 理解促進研修・啓発事業

○障害者週間に伴うイベント（ごちゃまぜフェスタ）

期日	内容	会場
12/2	講演会、ジャンベ演奏、福祉事業所即売会、 ステージイベント等	ネーブルカデナ 本館・ウッドデッキ

○ペアレントトレーニングフォローアップ

日時	対象者	参加者	講師	会場
5/31 10:00	R4 年度ペアトレ講座修了者	2名	岡崎綾子氏	比謝川自然 体験センター3F

○ペアレントトレーニングOB・OG会

日時	対象者	参加者	講師	会場
7/21 10:00	過去のペアトレ講座修了者 (H27~R4)	1名	岡崎綾子氏	比謝川自然 体験センター3F

○ペアレントトレーニング講座（全8回）

回数	期日	内容	参加者	講師	会場
第1回	10/2	プログラム全体のオリエンテーション	4名	岡崎綾子氏	比謝川自然 体験センター3F
第2回	10/16	子どもの行動の観察と理解	4名		
第3回	10/30	子どもの行動への良い注目のしかたと 3つの行動タイプ分け	4名		
第4回	11/20	前半ふりかえりと親子タイム	2名		
第5回	12/11	子どもが従いやすい指示の出し方	2名		
第6回	12/25	上手な注目のはずし（無視）の仕方 （ほめるために注目を外す）	3名		
第7回	1/15	トークン表（めあて表）と限界設定	4名		
第8回	1/29	全体のふりかえり	3名		ネーブルカデナ レクルーム
-	2/19	フォローアップ	2名	比謝川自然 体験センター3F	

○ “聴覚障がい者から見える世界”と“使いたくなる手話”体験教室

	期日	内容	参加者	講師	会場
講義 1	10/25	聴覚障がい者の生活 (当事者による講話)	4名	新垣聖子氏 通訳派遣 2名	嘉手納高等学校 総合学科 2年次クラス
	11/2		4名		
講義 2	11/1	手話による日常会話を 学ぶ	3名	中村成将氏 石川陽子氏	
	11/9		5名		
講義 3	11/15	交流会	4名	町内当事者 2名 手話サークル 2名	
	11/16		5名		

② 自発的活動支援事業

・ゆんたく会の開催 (計 3 回)

回数	期日	内容	参加者
第 1 回	6/8	ここゆいで学ぶお口育て	4名
第 2 回	8/18	Let's start cooking! 親子でパフェ作り★	7名
第 3 回	12/28	正月に向け盛花を作ろう!!	9名

③ 成年後見制度法人後見支援事業

・研修会 (講師: 竹藤登氏 [沖縄統合医療学院社会福祉学科学科長])

期日	内容	参加者	場所
R6 1/22	地域福祉における法人後見の必要性	町福祉課 6名 社協 4名	嘉手納町役場 中会議室

④ スポーツ・レクリエーション教室開催等 (社会参加支援)

○楽しくカラダを動かそう!レク

期日	内容	参加者	講師	会場
7/16	ミニゲームを取り入れた 5 つのプロ グラムで楽しくカラダを動かす	24名 (6世帯)	手登根雄次氏 (琉球スポーツ サポート)	嘉手納 スポーツドーム
R6 3/17		15名 (4世帯)		

○バルーンをみんな一緒に楽しもう

期日	内容	参加者	講師	会場
R6 1/27	バルーンパフォーマンス鑑賞、 バルーンづくり	22名	バルーンれい氏	東区コミュニティセンター

⑤ 文化芸術活動振興（社会参加支援）

・アフリカの太鼓『ジャンベ』

講師：gajako・masato（諸留華英・将人）

回数	期日	参加者	会場
第1回	4/8	12名	嘉手納町総合福祉センター大集会室
第2回	5/21	12名	
第3回	6/10	18名	
第4回	7/8	15名	嘉手納スポーツドーム／町民の家
第5回	8/19	14名	
第6回	9/9	13名	
第7回	10/14	11名	
第8回	11/11	5名	
第9回	12/2 AM	7名	
イベント出演	12/2 PM	7名	
第10回	1/13	9名	
第11回	2/10	10名	
第12回	3/9	11名	

・つぶやきアート

講師：奥原崇亞氏、黒島路子氏

期日	参加者	会場
2/25	15名	比謝川自然体験センター3F

⑥ 声の広報等発行事業

○リーディングサービス「あいあい」（ボランティア）団体活動支援

対象者：2名

録音回数：12回

発行本数：24本

内容：町広報誌を朗読・録音し、視覚障がい者へ届ける

朗読ボランティア：リーディングサービスあいあい5名

郵送の方法：嘉手納郵便局の協力による無料郵送

⑦ 三町村登録手話通訳者等現任研修

	期日	内容	参加者	講師	会場
第1回	10/18	手話通訳（読み取り）、 聴障者の求める通訳	17名	新垣聖子氏 崎原千鶴子氏	かでな未来館 コミュニティーホール
第2回	11/1	ろう者の手話と健聴者の手話、 表現の違いについて	13名	城間枝利子氏 崎原千鶴子氏	
第3回	11/15	ろう運動、ろう文化について	13名	城間枝利子氏 通訳者2名	
第4回	11/22	聴障者の読みやすい手話	10名	城間枝利子氏 崎原千鶴子氏	
第5回	12/6	災害時の聴覚障害者と情報保護	10名	稲垣暁氏	
第6回	12/20	日本手話の表現、単語レベル・ 手話の使い方、ろう者の声	14名	城間枝利子氏 崎原千鶴子氏	

(12) 生活支援体制整備事業（町受託事業）

単身や夫婦世帯のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護サービス提供のみならず、町が中心となって、生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていく。

① 生活支援体制整備研究会の開催（2回）

期日	内容	会場
6/19	・あらためて生活支援体制整備事業を考える ・ちょこっとお助けゆいまーる事業実績報告	嘉手納町総合福祉センター研修室
2/16	・ちょこっとお助けゆいまーる事業について ・嘉手納町のお宝（地域の人材及び場の資源）について ・令和6年度の事務局体制について	ネーブルカテナ内レクルーム

② ちょこっとお助けゆいまーる事業（有償の支え合い活動）への取り組み

- ・お助け会員登録数：40名（男性16名、女性24名）
- ・相談件数：依頼74件【実施済17件、他の方法で解決27件、対象外15件、キャンセル1件、問い合わせのみ14件】

その他3件（仕組みについての問い合わせ等）

・令和5年度延べ活動件数、活動人数

活動内容	草むしり等	掃除	ごみ出し	買い物	その他	合計
延べ活動件数	15	30	30	11	1	87
延べ活動人数	23	30	30	11	1	95

・ちょこっとお助けゆいまーる講座

期日	内容	講師	参加	会場
10/4	①ちょいまーる事業活動報告 ②笑顔でつながる happy スマイル講座	①社協 SC ②翁長久仁子 氏	11人	かでな未来館
10/22	①ちょいまーる事業活動報告 ②あなたにぴったりの方法で整理整頓術講座	①社協 SC ②渡名喜早苗 氏	20人	かでな未来館

③ つどい・交流の場×移動販売

新型コロナウイルス感染症が5類へ引き下げとなったことに伴い、気軽にゆんたくの輪が広がるようにと、自治会よりカフェコーナーにコーヒーや茶菓子を用意。参加者に利用の声かけを行うことで、買い物前後にゆんたくする姿が多く見られるようになった。

移動販売場所	実施日
なかゆくい広場（中央区コミュニティセンター）	毎週水曜 15:00～15:30
屋良町営住宅（東区）	毎週水曜 15:30～16:00

④ 研究会しんぶんの発行（11月）

⑤ ちょいまーる通信の発行（9月・2月）

(13) 食料支援事業

生活困窮者への支援として社協から食料支援を行う。そのための食料寄付も社協が受付し、食料寄付があった。また、琉球銀行嘉手納支店には食料寄付の窓口として活動に協力いただいている。

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	備考
食料支援	86件	77件	56件	1回につき10日分、再支給は1か月後を目安とする
食料寄付受付	27件	30件	31件	社協にて随時受付、食料支援を行う。

2. 福祉活動推進事業

(1) 児童・青少年福祉事業

① 2023・第29回比謝川鯉のぼりフェスタ（令和5年4月29日(土)）

期日	内容	会場
4/29(土) 10:00~16:00	鯉のぼりの掲揚（4/29~5/14）3m・4m 約200匹 【子ども広場・体験コーナー】 スカットボール、缶バッジ作り、移動水族館 他 【テナント】キッチンカーなど10店舗出店	町総合福祉センター

② 制服リサイクル事業

町内の小・中・高校の不要になった制服を寄贈していただき、必要としている方へ無償で提供を行うことにより、制服のリサイクルを図る。

年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
寄贈件数	32件	47件	38件	33件	20件
提供件数	61件	92件	—	—	—

(2) 老人福祉事業

在宅の高齢者や一人暮らし老人等が、要介護状態にならないための生きがい活動支援をすることにより、安否の確認や高齢者の自立と生活の質の向上を目的に実施した。

① ふれあい訪問事業

年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
ボランティア	28名	35名・1団体	35名・1団体	24名・1団体
利用登録者	48名	57名	64名	49名
実施回数	52回	52回	48回	36回
年間訪問件数	2,309回	2,657回	2,073回	1,372回

利用者状況

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
新規利用	1	2	0	0	1	0	4
利用終了	3	3	3	0	4	0	13
登録者	9	13	14	7	5	0	48

（令和6年3月末現在）

② 嘉手納町社会福祉協議会いきいきサロン（社協サロン）

制度や事業の狭間にあり、閉じこもりがちな高齢者の方々を対象に、新たな社会参加の場を提供し、仲間づくりの場、孤立感の解消、地域の見守り、閉じこもりの防止、介護予防、健康づくりを目的して実施する。

実施日：毎月第1月曜日（11回実施）

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
延べ利用者数	32名	28名	17名	41名	51名
登録利用者数	5名	9名	8名	8名	8名
延べボランティア者数	47名	32名	17名	47名	58名

(3) 母子・父子福祉事業

① 嘉手納町母子寡婦福祉会・NPO運営支援

NPO法人嘉手納町母子寡婦福祉会が継続安定した運営が行えるよう、必要に応じた支援等を行う。

3. 社会福祉施設（福祉サービス事業者）支援協働機能

(1) 嘉手納町地域活動支援センターていんがーらの運営（受託事業）

障がい者の自立支援と社会参加を促進する目的で、町の受託事業として地域活動支援センターを運営した。

開設日：月曜日～金曜日 午前9時～午後4時

定員：35名

利用者：新規5名、継続27名、退所5名、体験77名（延べ人数）

場所：4月～6月：総合福祉センター1階、7月～3月：ネーブルカテナ内

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
開所日数	238日	241日	229日	230日
延利用者数	2,127人	2,174人	1,675人	1,788人

① 基礎的事業

利用者が安心していられる居場所を提供し、生活リズムを整える。生産活動により就労への向上心、レクリエーション等自主的な活動及び地域住民や他団体との交流を図る。

また、利用者の買い物、食事、生活習慣等の日常生活に即した課題に対する個別的な支援や指導などをおこなう。

② 強化事業

No	事業の種類	事業内容	件数
1	個別支援計画	利用者の意向、適正、障害の特性その他の事情を踏まえた計画を作成し、これに基づき利用者に対してサービスを提供するとともに、その効果について継続的な評価を実施する。	14
2	相談支援事業	障害のある方やそのご家族などから様々な相談に応じ、必要な情報の提供、助言、福祉サービスの利用支援、関係機関との連絡調整などを行うことで、その人らしく生活が送れるよう支援する。	226
3	啓発活動	障害のある方に対する理解を深めるため、地域の祭りや行事等への参加を行う。 ・社協ふれあい訪問事業の袋詰め作業 49件 ・精神保健福祉普及運動の役場パネル展示 1件 ・ごちゃまぜフェスタパネル展示 1件 ・マミーズマーケットでの販売 7件 ・中央区老人会が着用するコサージュ作成、販売 1件	60

4. ボランティアセンター（ボランティア活動支援）

ボランティアセンターを中心としたボランティアの養成と育成、また活動推進を目的として下記の事業を実施した。

(1) 福祉教育の推進

① 福祉教育協力校助成事業

指定校	コース	助成金
屋良小学校	ベーシックコース	30,000円
嘉手納高等学校	チャレンジコース	50,000円

② 福祉教育推進助成事業

指定校	助成金
ミッキー保育園	30,000円
第三まきら保育園	30,000円
光の子幼児学園	30,000円
光の子幼児学園 第二嘉手納園	30,000円
第二保育所	30,000円

第三保育園	30,000 円
嘉手納幼稚園	30,000 円
計	210,000 円

③ ボランティア感謝の集い

期日	参加者	内容	会場
R6/3/23	12 団体 52 名	モルック交流会	嘉手納スポーツドーム

(2) 学校・一般団体・企業への体験学習・研修への支援

期日	参加者	内容	会場
通年	嘉手納小学校 全学年	福祉講話「福祉（ふくし）について」	嘉手納小学校
8/21 8/22	嘉手納中学校 3 学年	【総合学習】 「恩返しプロジェクト」活動企画への協力 テーマ：助けられる人から助ける人になろう ～嘉手納町民へ防災意識啓発活動を通して～	嘉手納中学校

(3) ボランティア支援事業

① 声のお便りサービス（地域生活支援事業参照）

② ボランティア広報誌

ボランティアや関係機関に対して町内の様々なボランティアに関する情報を提供することによりボランティア活動を支援し、ボランティア活動の広がりを図る事を目的とする。

発行回数：3 回

③ ボランティア保険への加入促進

ボランティアが安心して活動できるよう、ボランティア保険への加入促進と掛金を負担した。

年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
ボランティア活動保険	276 名	233 名	268 名	218 名
ボランティア行事用保険	9,104 名	5,756 名	7,725 名	6,525 名
送迎サービス補償	—	—	—	—
福祉サービス総合補償	539 名	2,844 名	108 名	100 名

④ 中高生ボランティア事業

1 人暮らし高齢者宅等清掃ボランティア活動

期日	参加者	訪問世帯数	内容
8/15	嘉手納中学校 2 名 嘉手納高校 2 名 実習生 3 名	2 世帯 (高齢)	旧盆と正月前に 1 人暮らし高齢者世帯、障がい者世帯の清掃活動を行う。
12/27	嘉手納中学校 4 名 嘉手納高校 3 名	3 世帯 (高齢・障がい)	

⑤ ふれあい訪問ボランティア研修

期日	参加者	内容
R6/3/29	16 名	ふれあい訪問事業についての説明、アンケート 東南植物楽園レストランにて食事・交流

(4) ボランティア団体助成事業

ボランティア団体に助成金を交付し、活動を支援した。

団体名	助成額
手話サークルかでな	50,000円
リーディングサービスあいあい	30,000円
計	80,000円

(5) ボランティア活動拠点整備

ボランティアセンター（利用回数4回・利用延人数25名）

※7月～3月福祉センター改修工事のため、ボランティアセンター利用中止

ボランティア（個人・団体）登録及び斡旋

登録状況：ボランティア団体登録数 27団体（523名）

福祉教材等貸出：高齢者疑似体験セット1回

III. 福祉サービス利用支援部門

1. 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）

認知症高齢者や知的・精神障害者の方の福祉サービスの利用援助や金銭管理、印鑑・通帳などの書類の預かりを行う事業を実施。【実施主体は沖縄県社協】

◇生活支援員：1名（活動者数1名）

◇利用者：4名

2. 生活福祉資金貸付事業

低所得者や障がい者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進など安定した生活が送れるようにすることを目的とする。

昨年度から特例貸付の償還が開始されたことにより、継続して償還免除や償還猶予、減額相談に対応してきた。借受人に対して、ハガキでの案内や架電、訪問を実施し相談しやすい対応を心掛けた。また、借受人からの生活相談などに、関係機関やコミュニティソーシャルワーカーと連携して支援を行った。

年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
相談件数	283	331	527	801	33
貸付件数 (内、特例貸付)	2 (0)	70 (69)	497 (493)	604 (604)	3 (1)
貸付金額(円) (内、特例貸付)	286,000 (0)	25,046,000 (25,000,000)	228,475,000 (225,780,000)	232,646,000 (232,646,000)	1,314,000 (200,000)

○貸付件数内訳（令和5年度）

貸付種類	件数	金額(円)
福祉資金（緊急小口資金）	1	97,000
総合支援資金	1	189,000
計	2	286,000

○特例貸付償還免除（令和4年6月～令和6年3月末）

	決定件数	金額(円)
非課税要件	483	186,670,394
生活保護・障害者手帳要件	20	8,650,000
猶予後免除	8	2,900,000
死亡免除	9	3,118,790
計	520	201,338,884

※特例貸付決定状況 1,167件 483,626,000円

○特例貸付償還猶予後免除、猶予延長（令和6年3月末）

	決定件数
猶予後免除	8
猶予延長	24

○特例貸付償還猶予相談（令和5年4月～令和6年3月末）

申請数	内訳		
	緊急小口	総合初回	総合（延長）
71	30	26	15

○特例貸付償還減額相談（令和5年4月～令和6年3月末）

申請数	内訳	
	緊急小口	総合初回
1	1	0

IV. 在宅福祉サービス部門

1. 高齢者等食の自立支援事業（配食サービス・町受託事業）

日常生活に支障のある在宅高齢者に対し、給食サービスを通して食生活の改善と健康増進を図るとともに、安否確認など高齢者の自立と質の良い生活が送れるよう支援した

実施日：月曜日～土曜日 週6日（台風、元旦除く）

配達員：1日2名

調理：沖縄県高齢者協同組合 配彩ナビィー

料金：普通食 500円（内、個人負担250円）

特別食 550円（内、個人負担320円）

きざみ食 600円（内、個人負担370円）

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
年間配食数	6,627食	6,411食	7,425食	7,402食
月平均	552食	534食	618食	616食

利用者状況（令和6年3月末現在）

区	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
登録者	22 (19)	20 (20)	19 (17)	13 (11)	5 (7)	16 (14)	95 (88)
利用者	13 (13)	17 (13)	13 (13)	9 (9)	0 (2)	10 (9)	62 (59)
休食者	9 (6)	3 (4)	5 (3)	3 (1)	4 (4)	5 (3)	29 (21)
入院者	0 (0)	0 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (2)	4 (8)

2. 地域介護予防活動支援事業（ミニデイサービス・町受託事業）

各区を単位としてコミュニティセンターを拠点に在宅の高齢者や身体障害者などの要援護者に対し、健康で生きがいのある生活づくりができるよう、民生委員、自治会、ボランティア、関係機関の協力を得て実施。

・各別実施日数及び利用者延べ人数等

推進地区	開催日	利用延べ人数	協力員延べ人数	開催数
東区がんじゅう会	毎月第2水曜日・第4金曜日	198	297	21
中央区あしびなー会	毎月第2月曜日・第4月曜日	203	143	20
北区百の会	毎月第2木曜日・第4木曜日	187	279	23
南区かりゆし会	毎月第2火曜日・第4火曜日	273	230	22
西区ゆんたの会	毎月第3水曜日・第4水曜日	162	213	22
西浜区ことぶきの会	毎月第1火曜日・第3火曜日	246	287	22
計		1269	1449	130

3. 介護用品貸与事業

在宅療養者へ車イスの貸出しを行い、在宅介護支援と介護者の負担軽減を図った。

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
貸与件数	43件	40件	40件	31件	37件

4. 放課後等デイサービス事業所の運営（わくわくクラブあすなろ）

学校通学中の障がい児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障がい児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを目的に実施する。

5. 児童発達支援事業所の運営（わくわくクラブあすなろ）

未就学児を対象とした事業であり、基礎的な生活習慣、小集団での過ごし、コミュニケーション能力の向上等を目指すために実施する。

・わくわくクラブあすなろ実績内訳

事業名	職員	定員	登録児童 (前年度)	開所日数	利用実績 (前年度)
放課後等デイサービス事業	5名 (兼務)	8名	25名 (26名)	240日	延べ1776名 (1883名)
児童発達支援事業		2名	1名 (0名)		8名 (0名)

※ 登録内訳 令和5年度 登録人数 25名（嘉手納町18名・読谷村7名）